

5月のできごと



▲多くの人が足をとめて眺めていたパネル展示

初開催の事業をPR

「キズナ無限∞の島」PR展示会
5月1～30日 中央図書館

一昨年前まで行っていた「富士市青少年の船」に代わる事業として、今年度初めて実施する「キズナ無限∞の島」の事業内容を紹介するPR展示会が開催されました。

展示では、「キズナ無限∞の島」の行程などのほか、研修先である宮城県気仙沼市大島の、東日本大震災の被災直後と現在の様子が、パネルなどで紹介されました。

また、気仙沼市大島で研修をした学生から、宿泊した民宿へ送られた寄せ書きも展示され、来場者は、興味深そうに眺めていました。

富士ばらまつり

5月11日 中央公園

バラの優しい香りに包まれて

ことしで9回目を迎えた、富士ばらまつり。この日は天候に恵まれ、富士山が顔を出し、美しいバラと富士山の絶景を見ようと、朝から多くの人でにぎわいました。

会場では、バラの写真・切り花・鉢植えの展示や苗の無料配付、育て方相談、ローズヒップティーの無料試飲などが行われました。

また、「母の日」であったこの日は、フラワーアレンジメントのコーナーが人気を集め、来場者は贈り物にと、リースやコサージュを丁寧につくっていました。

博物館まつり

5月18日 市立博物館ほか

いろいろな体験にチャレンジ!

博物館まつりは、例年、桜が咲く時期に行われていましたが、会場の広見公園が市内最大級のバラの名所であることから、ことし初めて5月に開催されました。

来場者は、バラが咲き誇る広見公園内を散策しながら、手すき和紙・陶芸・竹細工・型染めなどの各種体験や、探検ラリー、紙芝居、音楽会などを楽しみました。

また、作品の展示・販売やフリーマーケットのほか、市立博物館の無料開放も行われ、初夏の祭りに多くの家族連れが集まりました。

▲バラの切り花の展示
▼フラワーアレンジメントコーナー

▲富士手漉和紙同好会による手ほどきを受けながらの手すき和紙体験